

愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2020年度	開講期(Semester)	後期
授業科目名(Course name)	【併用】 ビジネス統計学		
担当者(Instructors)	宮城 エステバン	配当年次(Dividend year)	2
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	選択

■ 授業の目的と概要 (Course purpose/outline)

”統計学が最強の学問である”とされていますが、統計学というと、とても難しいイメージもあります。実は、ビジネス分野で活躍するためには、欠かせないスキルです。この授業では、文系のための統計学を勉強します。

■ 授業形態・授業の方法 (Class form)

授業形態(Class form)	講義
授業の方法(Class method)	講義形式 1. プレゼンテーション (スライド、動画、ケーススタディーなどを用いる) 講義形式 2. 実社会の事例 講義形式 3. デモンストレーション 演習形式 1. グループディスカッション・ディベート

■ 各回のテーマとその内容 (Each theme and its contents)

回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	オリエンテーション	学期を通じた学習の概略と目的を理解する。注意事項。自己紹介。	<input type="checkbox"/>
第2回	第1章 分布データを線で捉えよ (1)	分布データを理解する (1)	<input type="checkbox"/>
第3回	第1章 分布データを線で捉えよ (2)	小テスト。分布データを理解する (2)。ビジネス事例	<input type="checkbox"/>
第4回	第2章 分散データの塊を真ん中と広がりで捉える	小テスト。分散データを理解する (1)	<input type="checkbox"/>
第5回	第2章 分散データの塊を真ん中と広がりで捉える	小テスト。分散データを理解する (2)。ビジネス事例	<input type="checkbox"/>
第6回	第3章 相関—2つの変数の関係	小テスト。相関を理解する(1)	<input type="checkbox"/>
第7回	第3章 相関—2つの変数の関係	小テスト。相関を理解する(2)。ビジネス事例	<input type="checkbox"/>
第8回	第4章 標本—限られたサンプルから母集団の真の値を推定する	小テスト。サンプル数とサンプルサイズを理解する (1)	<input type="checkbox"/>
第9回	第4章 標本—限られたサンプルから母集団の真の値を推定する	小テスト。サンプル数とサンプルサイズを理解する (2)	<input type="checkbox"/>
第10回	第5章 カイ二乗検定—カテゴリの差を調べる	小テスト。インターネットのダークビジネスを理解する。ビジネス事例	<input type="checkbox"/>
第11回	第5章 カイ二乗検定—カテゴリの差を調べる	小テスト。カイ二乗検定を理解する (1)	<input type="checkbox"/>
第12回	第6章 回帰分析—最も代表的な予測方法	小テスト。回帰分析を理解する (1)	<input type="checkbox"/>
第13回	第6章 回帰分析—最も代表的な予測方法	小テスト。回帰分析を理解する (2)	<input type="checkbox"/>
第14回	第6章 回帰分析—最も代表的な予測方法	小テスト。回帰分析を理解する (3)。ビジネス事例	<input type="checkbox"/>
第15回	まとめ	これまでの講義内容を総括する	<input type="checkbox"/>

■ 授業時間外学習 (予習・復習) の内容 (Preparation/review details)

計算にExcel又はGoogle スプレッドシートを利用します。事前に講義で学習するテーマおよび内容を確認しておく。事後は、配布資料や講義で学んだ内容を振り返り復習をしておく (毎週4時間程度)

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)

それぞれの講義内容において、各担当教員が理解を図りながら講義を進め、理解が困難な場合は、学生個々に個別指導をする

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)

区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
知識・技能	◆ 2019地域ビジネスDP1	社会科学におけるデータおよびデータ収集の位置づけを説明できる 実際にデータを使って、統計的な分析（特にクロス集計表におけるカイニ乗分析、重回帰分析）を行う技能を身に付ける

■成績評価(Evaluation method)

筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他(Other)
		20%	60%	20%

授業内試験等(具体的内容)(Specific contents)

平常評価とは出席点ではありません。毎回の課題・ミニレポート・感想文・小テストの内容を評価します。

■テキスト(Textbooks)

No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	マンガでわかる超カンタン統計学	978-4-09-388689-5
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)

No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	講義内で紹介します。	
2		
3		
4		
5		